

今こそ **わが家の備え** を見直そう

7月28日に発生した熊本県熊本地方を震源とする地震では、最大震度7を記録し、断水や道路の寸断などの被害が多数発生しました。また、猛暑の中、多くの人が避難所での生活を余儀なくされました。この出来事は、決して他人事ではありません。菊川市でも、いつ南海トラフ地震などの大規模災害が発生するかわかりません。あなたと、あなたの大切な家族を守るため、この機会に家庭での備えをもう一度見直してみませんか。



問い合わせ 危機管理課 (☎35-0923)

	令和8年熊本地震 (7月30日時点)
避難者数	およそ9,800人
死者数	およそ30人

10倍
以上の
被害想定



	南海トラフ巨大地震 (被害想定)	
	菊川市 (最悪の場合)	県全体
避難者数	およそ1万5,000人	およそ66万人
死者数	およそ400人	およそ10万人

出典: 静岡県第4次被害想定資料 (発災1日後、避難所避難者数)



水と食料を備蓄しよう

断水や物流の停止に備えて、7日分の水と食料を準備しておきましょう。

水 1人1日 + 食料 1人1日 + トイレ 1人1日 + 生活必需品 ※

3ℓ 3食 5回(目安)



× 7日分 × 家族分

※おむつ、生理用品、薬、着替え、乾電池など

check

「飲料水」だけでなく、体を洗ったり冷やしたりするなどの「生活用水」も備えておきましょう。



check

持病がある人、アレルギーをお持ちの人、乳幼児がいる家庭は、必要な備えをしましょう。支援物資では代わりが効かないことを想定した備えをしましょう。



原子力市民学習会

原子力災害時に取るべき避難行動や、お住まいの地区の避難先について説明する学習会を開催します。

日時・会場 (各会場とも内容は同じ)

日にち	時間	会場
11月4日(水)	午後2時30分～4時	西方地区センター
	午後7時～8時30分	加茂地区センター
11月10日(火)	午後2時30分～4時	みねだ会館

対象

市内在住の人

※お住まいの地区に関わらず、どの会場でも参加可

申込方法

申込フォーム(上記)、または危機管理課へ電話で申し込み

申込期限

各回前日まで ※席に空きがある場合は当日参加可

